

8月「史観を語る会」定期開催のご案内

私たちは、いわゆる自虐史観に偏った歴史教科書の改正運動を進める中で「新しい歴史教科書をつくる」活動を行ってきました。幸いにして、私共の主張や、薦める教科書への理解は高まって参りました。しかしながら現状は十分といえるものではなく、むしろ憂慮すべき状況も強くなっています。

従って、そうした活動は今後とも活発に継続し、一方でお互いの歴史なり史観なり或いは、私観なりを和気藹々と語り合う集いを「史観を語る会」と称して続けていきます。

この会では皆様ご自身に登場いただき、人生経験から、世相や内外の情勢から、読書の感想から話題を提供いただくものです。もちろん研究成果からの学術的専門的なご意見も大いに有り難いと存じます。

この「集い」は、従来の「つくる会」とは一応別の会として、いわば「同好の諸兄弟の集い」、「有志の集い」或いは「私観を語る会」として運営しております。

幸い、南禅寺の勝地に会場の提供を受けております。ぜひご参加ください。

記

日時 八月七日(土) 午後一時三十分より(基本的には第一土曜日が定例日です)

テーマ 久野潤(くのじゅん)氏「国のかたち(國體)をゆがめた思想を再検証する」

講師紹介

昭和五十五年大阪生まれ。慶應義塾大学総合政策学部卒業、京都大学大学院法学研究科国際公共政策専攻修了。専門は昭和戦前期政治外交、特に支那事変初期の戦争遂行と知識人の関係。現在は大阪国際大学非常勤講師(政治・経済担当)。共著に『総図解 よくわかる世界史』(新人物往来社、2009)、『ファンダメンタル政治学』(北樹出版、2010)があるほか、論壇誌では政治外交論や情報社会論について記事を執筆。

会場

南禅寺福地町「料理・旅館 菊水」

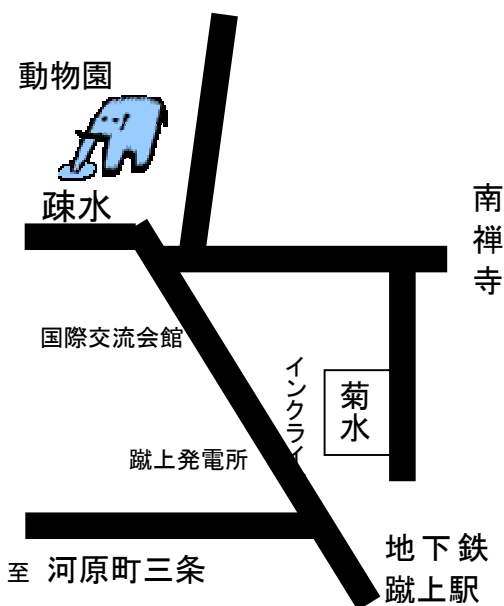
※ミーティングルームを利用します。尚 食事の用意はありません。

主催

新しい歴史教科書をつくる会京都府支部「史観を語る会世話人会」

連絡先

電話 075/841/5164 國枝克一郎まで
FAX 075/801/9266 國枝克一郎まで



JR京都駅より◎地下鉄烏丸線にて御池駅で東西線に乗換え蹴上駅下車①番出口より南禅寺参道へ徒歩5分
京阪電車三条駅より◎地下鉄東西線にて蹴上駅下車①番出口より南禅寺参道へ徒歩5分
阪急電車烏丸駅より◎地下鉄烏丸線にて御池駅で東西線に乗換え蹴上駅下車①番出口より南禅寺参道へ徒歩5分

料理・旅館 菊水 075-771-4101